

【経緯】

1. 大気環境部会（旧大気部会）の審議状況

平成7年

9月20日 第8回大気部会 諮問「今後の有害大気汚染物質対策のあり方について」

平成8年

1月20日 第11回大気部会 中間報告 同日 中間答申

10月18日 第15回大気部会 第二次報告 同日 第二次答申

- ・ 閾値のない物質に係る環境基準の設定等に当たってのリスクレベル
- ・ 有害大気汚染物質に係るリストの作成
- ・ ベンゼンに係る環境基準 等

12月18日 第16回大気部会 第三次報告 同日 第三次答申

- ・ トリクロロエチレン及びテトラクロロエチレンに係る環境基準

平成12年

12月19日 第32回大気部会 第六次報告 同日 第六次答申

- ・ 有害大気汚染物質に関するこれまでの取組の評価及び今後の対策のあり方について
- ・ ジクロロメタンに係る環境基準

平成15年

6月30日 第7回大気環境部会

- ・ 有害大気汚染物質の健康リスク評価に関する検討状況について（報告）

7月29日 第8回大気環境部会 第七次答申

- ・ 今後の有害大気汚染物質の健康リスク評価のあり方について
- ・ アクリロニトリル、塩化ビニルモノマー、水銀、ニッケル化合物に係る健康リスク評価について」

（注：第四次答申及び第五次答申はダイオキシン類に関する答申である。）

2. 健康リスク総合専門委員会の審議状況（第七次報告関係）

計4回開催

平成15年4月4日 第1回専門委員会

5月29日 第2回専門委員会

6月10日 第3回専門委員会

7月29日 第4回専門委員会